

## 船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第98号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成20年12月5日 09時32分ごろ	
発生場所	千葉県鋸南町保田港防波堤灯台から真方位232° 80m付近 (概位 北緯35° 07.9′ 東経139° 50.1′)	
事故等調査の経過	平成21年4月23日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 第十八新映丸 <sup>しんえい</sup> 、492トン	
船舶番号、船舶所有者等	129285、浜田海運有限会社	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	推進器損傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、砂ずりを満載して、鋸南町保田漁港を出港し、港を出てすぐ入港船に気付き、避けようと右回頭したところ、平成20年12月5日09時32分ごろ、船底に軽い衝撃を感じた。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南、風力 3	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、入港船を避航する際の操船を適切に行わず、水深の浅い防波堤の北側に向けて右転した可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が、保田漁港付近において入港船を避航する際、操船を適切に行わなかったため、水深の浅い防波堤の北側に向けて右転し、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	